

試合に負けた後の行動

校長 高山 典也

5月30日から6月8日にかけて、福山市中体連春季総合体育大会が市内各会場にて開催されました。その試合の翌日、関係者の方から大門中学校に1本の電話がかかってきました。

それは、「昨日行われた男子バスケットボールの試合で、大門中学校は3回戦で敗れた。でも、負けた悔しさを引きずることなく、どのチームよりも率先して会場の片づけを全員で手伝っていた。その姿が、本当に素晴らしかった。十数年見てきた中でも、ほんとうに心動かされるものがあった。いいものはいい。」という内容でした。



【下校指導をする男子バスケットボール部】

指導された先生やコーチ、そして選手全員が大事にしている気持ちを、負けてしまった悔しい場面で発揮できるという、本当のスポーツマンシップを感じざるを得ません。と同時に、連絡をくださった方の、大門中への応援の気持ちに対して感謝の思いが溢れます。生徒の皆さんには、応援してくださる地域の方々に対して応え、これからも『感謝の気持ちを行動で表せる大門中生の素晴らしさ』に誇りを持って成長して欲しいと思います。

不審者対応訓練を実施

6月9日(月)、避難訓練を行いました。校内に不審者が侵入した、という設定で2段回の指示を受けてグラウンドに集合しました。普段の落ち着いた生活を大事にして、緊急時に備えましょう。



第1回定期試験を実施

6月16日(月)から18日(水)まで、定期試験を実施しました。今年度は特に、基礎学力の向上に重点を置いています。皆さんの現時点の学力から始め、基礎固めに取り組んで欲しいと思います。テスト返却後、を大事にしていきましょう。



美しい校内環境づくり～掃除時間の充実を～

写真は校長室担当班の掃除の様子です。分担を明確にして時間いっぱい取り組み、いつもピカピカにしてくれます。大門中全体を活動のしやすい美しい環境にしましょう。

